

平成27年7月30日

## マーケティング機能の強化に向けた「共同MCIFセンター」への参加について ～ 地方銀行8行とのマーケティング共同化 ～

武蔵野銀行（頭取 加藤喜久雄）は、株式会社NTTデータと地方銀行8行が共同で運営している「共同MCIFセンター」に参加しましたのでお知らせいたします。

「共同MCIFセンター」は、各種取引データなど、様々なデータを収集、加工してマーケティング用データベースとして蓄積し、分析を可能とするシステムである「共同MCIFシステム」と、参加行員とマーケティング分析等の専門家が共同で活動する研究機関である「ナレッジ・ラボ」から構成されている共同利用型のマーケティングサービスです。

「共同MCIFセンター」に参加することにより、イベント・ベースド・マーケティングを中心としたマーケティングに関するノウハウの共有と人材育成に加え、全国規模の大量データに基づく高度な分析環境を享受できるため、マーケティング機能を強化することが可能となります。

今後も当行は、お客さまの多様なニーズにお応えし、最適な商品・サービスをご提供してまいります。

※MCIF：Marketing Customer Information File の略

※平成27年7月現在の参加行

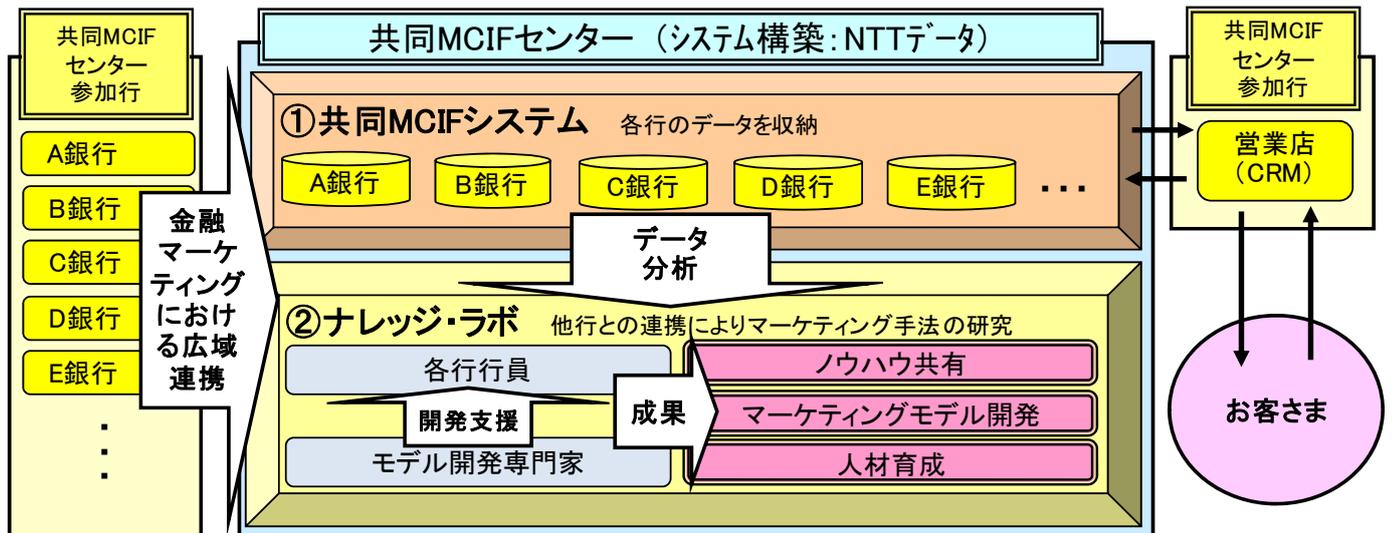
北海道銀行、群馬銀行、横浜銀行、北越銀行、北陸銀行、京都銀行、四国銀行、西日本シティ銀行

※イベント・ベースド・マーケティング

お客さまの「取引行動」（預金残高やATM利用回数の増減等）や「属性」（結婚、就職等）の変化を捉え、最適なタイミングで、最適な商品・サービスを、最適なチャネルで提供しようとするマーケティング手法

以上

### <共同MCIFセンター概要>



報道機関からのお問い合わせ  
営業統括部 営業企画室 磯中 山田  
TEL:048 (641) 6111 (代) 内線:2401 2359

